

Fujitsu Computing as a Service (CaaS) Data e-TRUST

安心安全で自由なデータ流通を実現



「CaaS」は、世の中の急増する計算需要と複雑化する課題に対して、富士通の高度なコンピューティング技術をクラウド上でご提供し、お客様の新たな価値創出を目指すサービスです。従来の学術分野にとどまらず幅広い業界において、研究開発やDX実践、企業競争力強化をご支援します。

概要

「Data e-TRUST」は、データに信頼を与え、安心安全なデータ流通を加速します

「Data e-TRUST」は、セキュアでオンデマンドな分散データ流通の仕組みと電子証明機能、ブロックチェーンを拡張した柔軟でスケラブルな台帳機能によって、異なるシステムやサービス間でのデータ流通の真正性と安全性を保証します。これにより、デジタル取引における個人や企業に関わるあらゆる情報の認証と、安心安全で自由なデータ流通の両立を実現し、金融や製造、流通、医療分野などにおける様々な課題解決や業種を超えたDXを強力に推進します。

分散された個人 / 企業の情報を信頼を担保する富士通技術で安心・安全・自由に連携



データ共有のトラスト

Data e-TRUST

データ自身のトラスト



※ IDYX : IDentitY eXchange, ※ CDL : Chain Data Lineage

おすすめポイント

Fujitsu Computing as a Service Data e-TRUST	機能面	<ul style="list-style-type: none"> 個人/企業間のデータ連携を安心安全に行い、データの真正性を検証可能 個人/企業ユーザ自身がデータ流通をコントロール（自己主権型データ流通）
	運用面	<ul style="list-style-type: none"> クラウドからAPI提供するため、アプリケーション開発しやすい ユーザのアカウントに紐付いたウォレットが自動生成されるため、利用開始がスムーズ

「Data e-TRUST」は、IDYX/CDL技術に基づくAPI群により、「デジタル証明」「トラストなデータ流通」「デジタル証跡」を具現化します。

それら3つのサービスが、様々なデジタルエコノミーを創出します。

Data e-TRUSTが創出するデジタルエコノミー

Economy



バックオフィスDX



次世代EDI



個人データ活用



カーボンニュートラル



トークン・NFTエコノミー

Service

デジタル証明

個人/企業を認証するためのデジタル証明書を提供

トラストなデータ流通

個人/企業間のデータ連携における同意やアクセス制御などのガバナンスを提供

デジタル証跡

個人/企業間の取引や活動の証跡を管理しバリューチェーンを可視化

Trust APIs

デジタル著作権

デジタルアイデンティティ

データプライバシー

デジタルエビデンス

デジタルシール

個人同意

データウォレット

データ来歴

発行元証明

非改ざん保証

正当性保証

Data e-TRUST
on CaaS

関連性管理

データ流通

履歴トレース

導入事例

長瀬産業様



サプライチェーンにおける複雑な化学品ドキュメント管理という業界課題を解決する長瀬産業様のクラウドサービス「DocuValue（ドキュバリュー）」とData e-TRUSTが連携し、**利用企業様のデータの秘匿化管理と企業間でのセキュアな情報連携**の仕組みを実現しています。

実証事例

関西学院大学様



2022年度下期に、デジタル庁が公募した「Trusted Web の実現に向けたユースケース実証事業」の一環として関西学院大学様と実証実験を行いました。本実証実験では、**企業・教育機関・社会人・学生がそれぞれ保有・蓄積している学修履歴や活動履歴、個人の資格・スキル等の情報を相互に連携**しました。

その他ユースケース例

- スキル・経歴など属性証明による本人認証
- 業界横断の法人認証：帝国データバンク様/BOX様
- ユーザ同意に基づく異なるサービス間データ連携：JCB様/みずほ銀行様、川崎市様
- サプライチェーン間データ連携/デジタル証跡：JEITA様

富士通株式会社

Fujitsu Computing as a Service (CaaS) Data e-TRUST
ご紹介サイト
www.fujitsu.com/jp/caas/data-e-trust/

